

高槻市クラウド環境へのリモート接続運用ルール

各業務システムのベンダー（以下、事業者）がシステムの運用・保守等を行うために、本市のクラウド環境（Jip-Base）へリモート接続（事業者の拠点から本市のクラウド環境に直接接続すること）を行う場合は、下記運用ルールを遵守願います。

■リモート接続に関するセキュリティ要件

リモート接続を行う端末及びネットワークは「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」における「マイナンバー利用事務系」に属し、作業領域は「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（行政機関等編）」における「特定個人情報ファイルを取り扱う情報システム（サーバ等）を管理する区域」にあたるため、同ガイドラインにて必要とされているセキュリティ要件を満たす必要がある。具体的には、下記事項等を遵守すること

○端末

- ・リモート接続を行う端末（以下、端末）については、シンクライアント端末等、端末内部にデータを保存できない措置を講じたものを使用すること
- ・端末からプリンタに接続できない措置を講じること
- ・端末及び個人情報を含むデータを外部に持ち出さないこと
- ・端末には多要素認証相当の措置を講ずること
- ・端末の操作ログを取得していること
- ・リモート接続可能な端末を制限していること
- ・定期的に端末OSのパッチ適用を行うこと
- ・マルウェア対策ソフトの常時監視、定期的なフルスキャンを実施すること
- ・その他、個人情報の適正な管理の為に必要となる措置を行うこと

○作業領域

- ・リモート接続を行うための作業場所（以下、作業領域）に入退室する場合については、当該担当者の認証や入退室時間を管理できる仕組みとすること
- ・作業領域にはカメラ付き携帯電話の持ち込みは禁止とする
- ・作業領域については、防犯カメラ等による撮影を常時行うこと
- ・本市の情報セキュリティポリシーに基づき、定期的に作業領域を確認する場合がある
- ・その他、個人情報の適正な管理の為に必要となる措置を行うこと

■ リモート接続に係る手順等

○ 連絡手段

- ・原則、メールにて連絡を行う。但し、緊急時等においては、メール連絡に加えて、電話連絡を行う

○ 連絡手順 1（本市からリモート接続依頼を行う場合）

- ①本市は、事業者へリモート接続依頼理由、依頼日時等を連絡
- ②事業者は、本市へリモート接続予定日時、担当者名を連絡
- ③本市は、事業者へリモート接続許可を連絡
- ④事業者は、リモート接続終了後、速やかに本市へ作業終了報告を行う

○ 連絡手順 2（事業者から接続依頼を行う場合）

- ①事業者は、本市へリモート接続理由、予定日時、担当者名を連絡
 - ②本市は、事業者へリモート接続許可を連絡（夜間、休日等に緊急事案等が発生した場合等はこの連絡がない場合においてもリモート接続を行うことができる）
 - ③事業者は、リモート接続終了後、速やかに本市へ作業終了報告を行う
- ※予め、リモート接続を計画している場合等については、スケジュール表等を事前に本市に送付することにより、上記①②を省略できる

○ 台帳管理

- ・「リモート接続管理台帳」を備え、リモート接続を行う際は、担当者名、開始時間、終了時間及び許可を行った本市職員の所属、氏名を管理台帳に記入すること

○ 接続ログの定期的な報告

- ・リモート接続の状況について、「リモート接続管理台帳」及びシステム等から出力される接続ログを突合・分析し、不正なアクセス等がないことを定例会で報告すること

■ その他

- ・やむを得ず例外的な運用を行う場合、又は当運用ルールに定めのない事項については、本市（システム所管所属及びDX戦略室）、事業者双方で協議のうえ決定するものとし、その内容を契約の仕様等に明記すること。